

特定ラジオマイクの壁面等による遮へい損失調査の概要

1 目的

本調査は、「一般社団法人 700MHz 利用推進協会」の検討依頼に基づき、「特定ラジオマイクの陸上移動局免許取得に必要な地上デジタルテレビジョン放送への混信保護検討業務」において、必要となる調査業務を「一般財団法人 電波技術協会」が実施します。

2 調査概要

調査の内容につきましては、施設内で使用する特定ラジオマイク（以下「RM」）の電波が施設外へ漏洩する強さを測定し、壁面等による遮へい損失量（壁面等により電波が遮られた量）を求めます。

調査対象施設の遮へい損失量の測定方法につきましては、施設内に実験試験局（710～714MHz 帯域を使用）を設置し、実験試験局から発射した電波について、調査対象施設の周囲（屋外）で測定を行います。

2.1 日程調整

施設のご担当者様へご連絡させて頂き、ご都合の良い日程のご調整させて頂きます。

本調査についてのご不明な点、ご質問等ございましたら以下の連絡先へお尋ね下さい。

◆ご質問等の連絡先

一般財団法人 電波技術協会 担当：望月
神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-12-6 京野ビル 2F
TEL：044-951-0111
Mail：mochizuki@reea.or.jp

2.2 遮へい損失調査

図1に示すように調査対象施設の施設内（舞台など RM を最も使用する場所）に実験試験局を設置して、測定車にて実験試験局の電波を測定します。

測定は図2のように調査対象施設の周囲 A-1～A-8 地点の 8 箇所にて行います。なお、本調査には 3 時間程度の時間を要します。

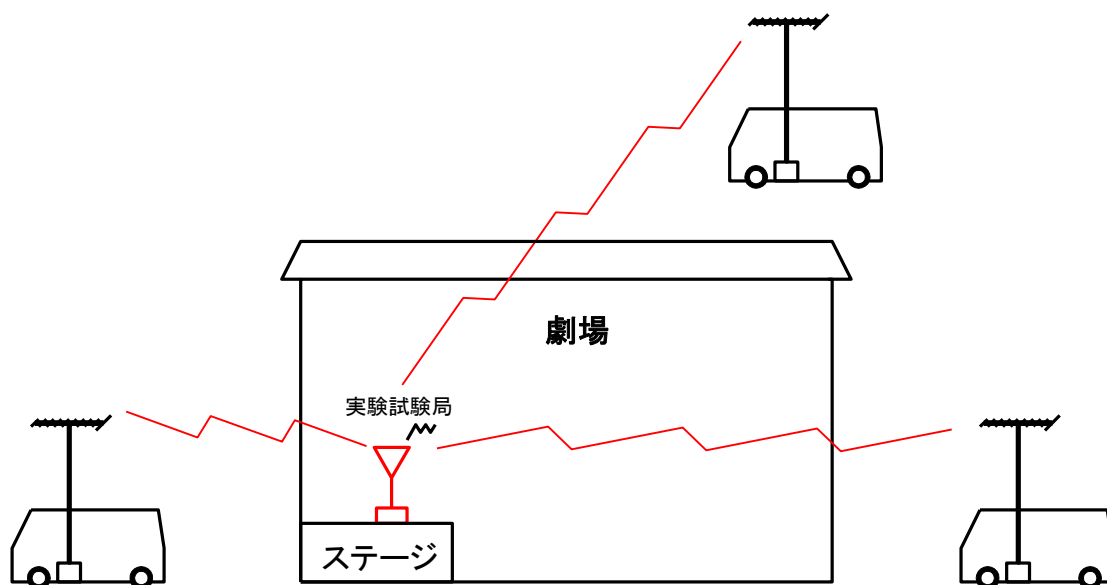


図1 実験試験局の電波測定

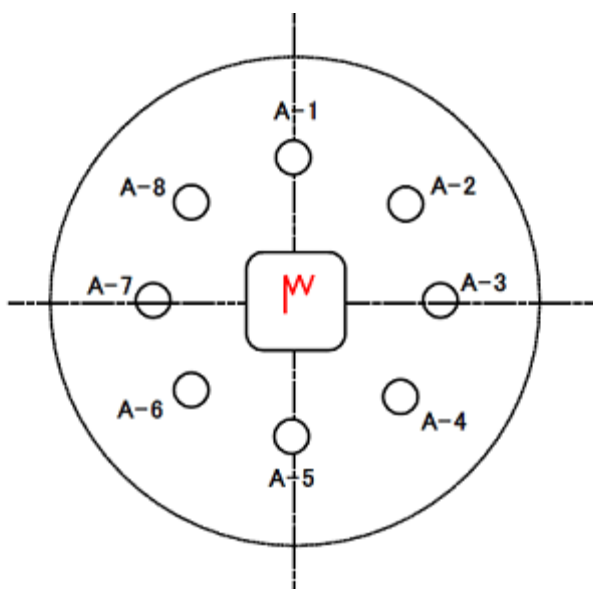


図2 測定地点